

緑山

令和8年度

第2号

令和8年5月19日発行

文責：校長 岸本行夫

メディア教育講演会

4月22日(水)5時間目、全校生徒を対象としたメディア教育講演会を開催しました。本年度は講師として、ぼよぼよクリニックの田草雄一先生をお迎えし、SNSの心身への影響や睡眠などの生活習慣との関係性について詳しくお話を聞きました。

中学生のスマホ所持率は全国値で今や90%、1日平均5時間の利用が最多であることに驚きました。スマートフォンなどのSNS端末は、使い方をきちんと理解し、自分でコントロールしながら責任をもって使用すれば大変役に立つものです。しかし、利用の仕方をきちんと理解せず、ルールやきまりを考えないままに使用してしまうと、皆さんの身体に悪影響を与える可能性があります。また、トラブルにより大切な家族や友達を巻き込んだり、大きな犯罪につながってしまうことも懸念されます。今日の講演会での田草先生のお話をきっかけに、自分自身のSNS等の利用を振り返り、これからどのようにしていくことが必要かを考え、しっかりと睡眠時間を確保するなど生活習慣を意識した生活につなげてくれることを期待しています。ぜひ、ご家庭でも話題にしてください。

メディア教育講演会



非行防止教室

4月28日(火)5時間目、非行防止教室を開催しました。講師として、鳥根県警察本部生活安全部人身安全少年課松江少年サポートセンターの仲佐少年補導職員様にお越しいただき、SNSトラブルをしない、犯罪に巻き込まれないようにするためにはどうすればよいかについてお話を聞きました。

なりすましメールへの返信による被害や自分の画像をおやみに送信することでトラブルにつながる事、個人情報への取扱いに注意することなど、SNSの利用については家族ともしっかりと話をすることが重要であることをお聞きました。今日の非行防止教室で学んだことを今後の家庭生活や学校生活で生かし、自分は絶対に犯罪をしない、犯罪に巻き込まれないという気持ちで安全な生活を送ってほしいと思います。

非行防止教室



第1回授業公開、PTA・教育後援会総会

5月8日(金)午後、第1回公開授業、PTA・教育後援会総会を開催しました。今年度初めての授業参観でしたが、中学校への入学並びに進級後の生徒の様子をたくさんの保護者の皆様に参観いただきました。1・2年生の公開授業では、どのクラスも普段と同じようにとても落ち着いて授業を行っていました。また、3年生は進路説明会でした。生徒と保護者が一緒に進路選択に向けての説明を聞きました。進路決定をする時のポイントや進学先を決める上での視点、今後のスケジュールなどいよいよ進路に向けて3年生も動き始めました。

授業公開後はPTA総会と教育後援会総会が行われました。校長より、学校の現状や本年度の学校経営方針について説明を行いました。【説明抜粋：私たち教職員は「チーム四中」を意識し取り組んでいきたいと考えています。生徒には、始業式や入学式において「誰もが安心して充実した生活を送れる学校にしよう」と話しています。学校は誰にとっても常に安心できる場であり、生徒と教職員が一体となって教育活動をすすめることが重要と考えます。今年度も「生きる力を育てる」を学校教育目標とし、(学力・社会力・人間力)の育成を三つの柱として、諸活動に主体的に取り組む姿勢や確かな学力の育成にしっかりと取り組んでいきたいと思ひます。】

また、PTA総会では、本年度の事業計画並びに予算案を、教育後援会総会においても本年度予算案をご承認いただきました。PTA並びに教育後援会の活動につきましても引き続きご支援とご協力をお願いいたします。保護者の皆様には、駐車場等大変ご迷惑をおかけしましたが、ご多用のところ多数お出かけいただきありがとうございました。今後とも本校教育活動に対しご支援をよろしくお願い申し上げます。



【 学校経営の重点 】

『互いを認め合い、安心して充実した生活を送れる学校づくり』

- (1) どの子も参加できる、参加したくなる授業づくり
 - ① 学習規律を大切にし、主体的・対話的で深い学びの実現
 - ② 電子黒板、タブレット端末等を活用した指導の工夫・改善
 - ③ 「できた、わかった」と自覚できる場がある授業の実践
- (2) 学校行事、生徒会活動、学級活動、部活動等を通じた集団づくりと自己有用感の育成
 - ① 生徒一人一人に役割と責任をもたせて、成功体験を味わえる活動を推進する
 - ② 生徒会による行事活動や常時活動等の取組を推進する
 - ③ キャリアパスポートの活用
 - ④ 構成的グループエンカウンター等を活用した生徒同士の人間関係づくり
- (3) 自立と自律をめざし、チーム対応を意識した生徒指導・進路指導の推進
 - ① 迅速で正確な事実の把握(5w1h)による適切な初期対応及び報告
 - ② 多面的な生徒理解と対応の実施、PDCAサイクルでの取組の改善
 - ③ アンケートQ-U等を活用した相談体制の充実
- (4) 互いの生命や人権を尊重するために、人権教育、道徳教育を充実させる
 - ① いじめのない親和的な学級・学校づくりと人権が尊重される学校環境づくり
 - ② 「考え、議論する」道徳の授業実践
 - ③ 生徒一人ひとりの教育的ニーズに応じた適切な指導及び支援
- (5) 豊かな心を育むために、体験活動や学び合う活動の充実を図る
 - ① 地域活動やボランティア活動への積極的参加
 - ② 生徒が主体的に考え行動する場面の設定
- (6) 教職員の資質向上と服務規律の徹底
 - ① 職員研修(OJT)の充実
 - ② 教職員同士の連携・相談
- (7) 保護者と地域との連携の強化
 - ① 学校ホームページや各種たよりによる、保護者・地域への連絡と積極的な情報発信
 - ② 開かれた学校をめざした授業公開の定期実施



令和8年 生徒総会を開催しました

4月30日(木)5・6時間目、全校生徒が一堂に会し「生徒総会」を体育館で開催しました。生徒会執行部にとっては、新入生を迎えて初めての生徒総会となります。初めに、生徒会長の金津さんから生徒会スローガンの発表がありました。R8年度の生徒会スローガンは

『 FOR OUR SMILE 』 です。

四中生徒会がめざすのは「一人ひとりを大切に、協力できる四中(生)」です。静かに話を聞くこと、きまりを守り、メリハリをつけた生活をするので誰もが安心して活動に臨むことができると考えます。一人ひとりを大切に、思いやった行動ができるような取組をすれば、笑顔があふれる四中になると考えています。また、普段の学級活動や生徒会行事において、ただ楽しむのではなく、全校やそれぞれの学級で一人ひとりの声や思いを大切に、全員で協力し行事を成功させることができる四中をめざすことで、生徒一人ひとりが「本当の笑顔」になれると執行部は考えています。(説明より)

全校生徒の笑顔があふれる第四中学校をみんなでつくりましょう。

続いて、生徒会事務局や各専門委員会の委員長、副委員長より前期の活動目標や活動計画を説明し、各クラスの代表質問者による質疑応答が行われました。代表者は堂々と質問を行い、執行部はその一つ一つの質問に丁寧にわかりやすく答えました。

今回の生徒総会は連休中の開催でしたので、生徒会18役のみなさんも準備が大変だったことと思います。総会当日は、静かな体育館入場、読みやすい資料の作成、そしてスクリーンも活用してのわかりやすい丁寧な説明が行われ、執行部のしっかりとした総会運営に大変感心しました。また、参加している全校生徒の皆さんの態度もとても立派で、生徒会行事のスタートとして、とてもよい総会となりました。

